



令和4年度

多北高 FRH 通信 第15号

令和4年11月9日(水)

多北高 FRH 推進委員会
探究推進部

2022年度 1年生沖縄講演会

10月24日(月)、1年生を対象に沖縄講演会が実施されました。中部大学国際関係学部の平井芽阿里先生をお招きして講話いただきました。今年も体育館での実施が実現し、臨場感のある講演会となりました。

本校の修学旅行予定地である沖縄。同じ国内でありながら、「カルチャーショック」を受けると言われるほどの環境の違いがあります。そんな沖縄について、「言語」「文化」「自然環境」「宗教」など、多角的な視点で紹介され、「異文化理解」について考える良い機会となりました。



生徒の感想

★外国とだけでなく、日本国内でもカルチャーショックがあるということをはじめて知りました。実際沖縄の言葉は聞き取ることも読み取ることもできなかったので実感しました。でも正しい文化というものではなく、それぞれの文化を相互理解しながら文化相対主義を意識して異文化を正しい目で見るということをしていきたいと思いました。



★私は小さい頃、沖縄に何度か行ったことがあり、平井先生がおっしゃったことと同じ状況でした。国内でも文化の違いがあることは学習してきたけれど、沖縄の中でもかなりの文化の違いがある

ことを知りました。私は異文化理解を深め、沖縄だけに限らず文化の違いを認めていきたいと思いました。

★体験も交えて、楽しく沖縄について学びました。食事や言語などの文化の違いが沢山あって面白かったです。特に食事は、それも食べるのか！と驚きが多かったです。意外と知らないだけで、私たちの土地にもそのような食文化があるのかなと調べてみたくなりました。沖縄に実際に行くのが楽しみです！

★こちら(日本本土)から見る沖縄という視点でしか見れていなかったことを気づき、沖縄から見た日本というのに気づけました。血で炒めたものを食べるなどのことについてカルチャーショックを受けました。「文化に優劣などない」この言葉に深く共感しました。貴重な体験をさせていただきました。ありがとうございました。